

事業の基礎情報

実施主体	山口県岩国市
事業実施地域	山口県岩国市由宇町全域
共創の類型	官民共創 ・ 交通事業者間共創
他分野共創の類型	
共創パートナー	有限会社富士タクシー、有限会社通津タクシー、AI運行システム管理事業者、由宇地区自治会連合会
運行形態	AIデマンド交通
運行主体	有限会社富士タクシー（交通）、有限会社通津タクシー（交通）

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

由宇地域（人口約7,800人）の主な移動手段として、「由宇地区バス」が町内を運行している。このバスの1便あたりの乗車人数は、約2人と少ない状況が続いていることに加え、行政負担が増加していることから、より効率的かつ効果的な輸送体制を構築することを目的に、AI配車システムを活用した乗合タクシーの実証運行を行う。

（事業の概要）

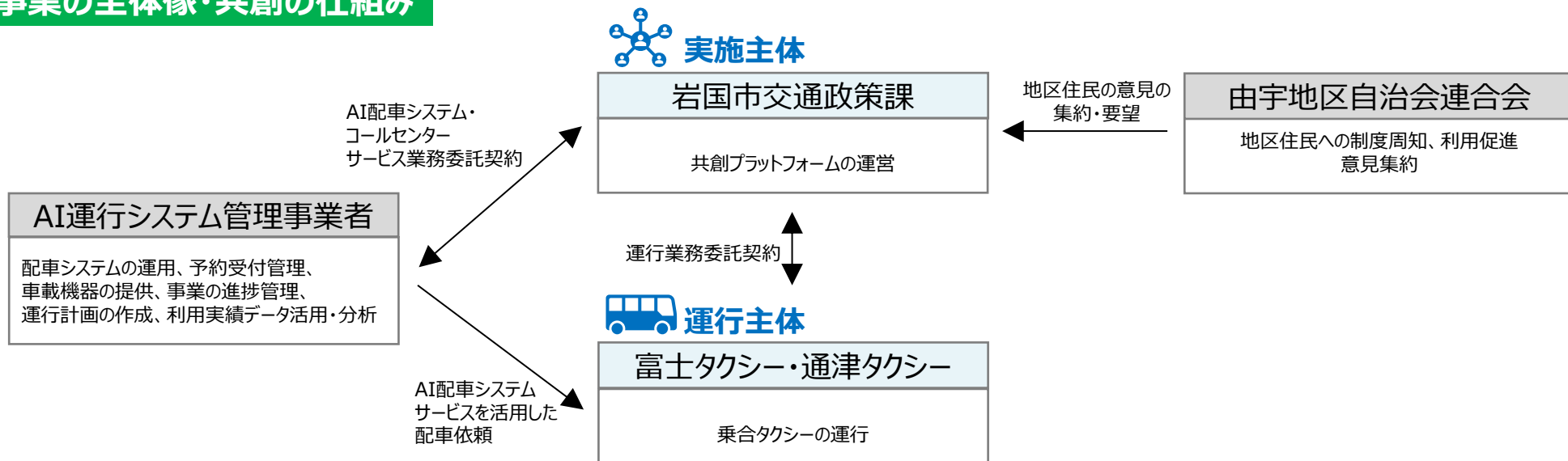
運行事業者、自治会連合会及びAI運行システム管理事業者と協働し、令和6年7月から同年9月までの3か月間、AI配車システムを活用した乗合タクシーの実証運行を行う。また、実証運行後には地域に対してアンケートを実施し、ニーズ調査を行い、今後の本格運行への移行を検討する。

AI配車システムを活用した移動の快適化に向けた実証運行

応募様式A

岩国市由宇地域乗合タクシー共創プラットフォーム

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

由宇地域内のタクシー運行をしている富士タクシー・通津タクシーの協力を得て、路線バスの代わりとなりうる乗合タクシーの実証運行を行う。運行にあたっては、AI配車システムを全国的に展開し、そのノウハウを持つ事業者の協力を得て、予約受付、配車依頼のほか、データ集計・分析などについても行う。

主な利用者となる由宇地域住民とは、由宇地区自治会連合会を通じて、意見交換などを行い、制度内容のブラッシュアップを図り、本格運行に向け検討する。

(実証事業により見込まれる効果)

これまでバスが運行していなかった地域に対しても移動が確保されることになるほか、希望する場所で乗車・降車できるようになり、高齢化が進んでいる当地域における移動の快適化につながると期待している。

移動の快適化を図ることにより、高齢者の外出支援はもとより、介護予防や地区住民の生活の質の向上につながる。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

令和6年度

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実証運行の実施				3 か月の実証運行							国へ実績報告書提出	
配車システム関係	委託契約締結		配車システム仕様協議、運行計画協議、課題の抽出									
乗合タクシー運行関係	委託契約締結		運転士向け説明会	乗合タクシー運行								
利用者・地区住民へのアンケート等				利用者・由宇地区住民へのアンケート実施・分析					アンケート結果を基に、住民との意見交換			

(補助事業実施後の予定)

令和7年度は、実証運行及びアンケート結果から抽出した課題などについて、運行事業者、自治会連合会及びシステム管理事業者と協議を重ねながら、本格運行への移行を検討する。

地域住民及び運行事業者から、乗合タクシーの本格運行についての合意が得られた場合は、現在運行している「由宇地区バス」を廃止し、乗合タクシーへ移行する。